

福祉村病院(関連施設含む)へ[入院・受診]された患者様ならびにご家族様へ  
(研究に関する情報)

当院ならびに関連施設では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている研究の担当者までお知らせください。なお、研究への協力を希望されない場合は、いつでも拒否ができ、そのために診療上で不利益を被ることはありません。

研究課題名	プロバイオティクス摂取による認知症患者の中核症状と行動心理症状(BPSD)改善作用に関する試験 (福祉村病院倫理委員会承認番号#395)
当院の研究責任者	福祉村病院長寿医学研究所 研究員 赤津 裕泰 (名古屋市立大学医学研究科 教授)
他の研究機関および各施設の研究責任者	名古屋市立大学地域医療学 教授 大原弘隆 名古屋市立大学神経内科学 教授 松川則之 筑波大学大学院 教授 水上勝義 森永乳業 研究所長 清水金忠 立命館大学 講師 井上浩一 帝京大学 助教 間辺利江 筑波大学 准教授 内田和彦 北海道大学 教授 鈴木利治
本研究の目的	プロバイオティクス(ビフィズス菌 A1)による認知症の中核症状と行動心理症状(BPSD)改善作用に焦点をあてて検討することを目的とする。
対象者該当期間	当研究に対して説明を受け、同意を得られた方。
研究の方法	ランダム化二重盲検プラセボ対照平行群間比較試験 身体測定、理化学的検査、神経心理検査、行動心理症状(BPSD)評価、頭部MRI、血液検査、便検査、試験食品摂取状況、併用薬剤・併用治療使用状況の確認。
個人情報の取扱い	長寿医学研究所個人情報管理者によって適切に管理される。
お問い合わせ先	名古屋市立大学大学院 医学研究科 地域医療教育学(秘書宛) 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 TEL 052-853-8527 (内線 8527)
備考	